

## 第 38 回 イエズス会校同窓会連絡会(JJHAF 会議)報告

【日時】 2022 年 12 月 17 日 (土) 14:15～16:30

### 【場所・会議方法】

会場：TKP 品川カンファレンスセンター

－会場参加と ZOOM オンライン方式でのハイブリッド方式での開催

【出席者】 六甲伯友会、広島学院翠友会、上智福岡泰星会、栄光学園同窓会の役員等

六甲伯友会 ; 藤本会長、藤本副会長、山本副会長、岡本事業委員長(※)

広島学院翠友会：栗屋会長、山田副会長、合田事務局長、高嶋事務局員 (※)

上智福岡泰星会：中島会長 (※)、齋藤副会長 (※)、菅原関東支部長

栄光学園同窓会：山田会長、青木副会長、高橋副会長、河原副会長、大須賀事業部長、  
村井広報部長、近藤財務部長、米山総務部長、吉田事務局員

※の方はオンライン参加

### 【議事内容】

1. 開会挨拶 (栄光：山田会長)

### 2. 各校からの近況報告

#### (1) 広島学院翠友会

【2021 年度の実施事業】

1. 翠友会役員総会
2. 翠友会役員会開催
3. 会報発行
4. 学校行事・事業への参加・支援・協力
5. 広島学院文化祭ホームシングデー事業 不開催
6. 支部活動支援
7. 会員交流支援

【2022 年度の実施事業と計画】

1. 翠友会役員総会
2. 翠友会役員会開催
3. 会報発行
4. 翠友会 会員名簿発行(2022 年 12 月～4 年振り発行)

・会員名簿希望者を配布対象とし、個人情報保護遵守の意思確認が出来た者のみに送付

5. 翠友会創立 60 周年記念行事の開催
  - ・ 記念講演会・懇親会、記念ゴルフ大会
  - ・ 記念事業 学校へ寄付 1,000 万円
6. JJHAF 東京開催への参加
7. 学校行事・事業への参加・支援・協力
8. 広島学院文化祭ホムシグター事業開催(2022 年 11 月 3 日)
9. 地域支部活動支援
10. 会員交流支援

## **(2)上智福岡泰星会**

1. 学校に関して
  - ・ 2022 年 4 月に大石校長が退任して舟橋校長が就任
2. 同窓会行事関連
  - ・ 総会は決裁事項を書面にて開催
3. 広報関連
4. その他
  - ・ 定例ゴルフ会はコロナ禍の中でも開催

## **(3)栄光学園同窓会**

1. 同窓会概要
  - ・ 2022 年度定期総会 ～リアル&ZOOM、議決権行使書による複合方式で開催
  - ・ 2022 年度の同窓会活動方針について
2. 同窓会の運営
  - ・ 2021 年度総会で役員改選（2 年毎）、
  - ・ 概ね月 1 回執行委員会、年 4 回常任委員会を実施。アル&ZOOM のハイブリット方式
3. 各事業の運営
  - <事業部>
    - ・ 2022 年学園祭で「グスタフ・フォス初代校長先生ご帰天 30 年特別展」を開催。
    - ・ 2023 年に同窓会 70 周年を迎える為、記念事業・イベント等を検討中
  - <広報部>
    - ・ 同窓会報 THE EIKO ALUMNI は、2022 春の 97 号から全面リニューアル
  - <財務部>
    - ・ 財務検討特別委員会で事業/支出のあり方や会費納入率向上施策等について議論
  - <総務部>
    - ・ ZOOM 等の WEB 会議を円滑に行うための Wifi 環境整備やハード更新
4. 姉妹校同窓会関連

- ・ JJHAF 関東の活動リアル幹事会（懇親会兼ね）を 6/2 開催

#### **(4)六甲伯友会**

1. 同窓会活動の状況 ～with コロナでリアル活動を積極展開
  - ・ 2022 年度総会・懇親会はリアル開催
    - ・ 幹事会・常任幹事会は年 4 回程度開催 ～ハイブリッド開催で出席者も増加状況
  - ・ 執行部は事業委員会・広報委員会・総務委員会・会員交流委員会が夫々積極的に活動
2. 学校の状況
  - ・ 中間体操は「着用可」という運営に見直し。現在は 95%の生徒が着衣とのこと
  - ・ 以前は上半身裸・裸足で行っていたトイレ掃除も着用用に
3. 関東支部の活動
  - ・ 関東支部総会を 3 年振りにリアル開催、コロナの中でも 90 名が参加
  - ・ OB 向け勉強会「令和塾」を年 2 回開催。外交(ウクライナ・台湾情勢)をテーマに ZOOM 開催
  - ・ 大学生 OB の就活支援イベントを 2023 年 2 月に開催する予定

### **3. 議題**

#### **(1)with コロナ(コロナ禍)での JJHAF 活動・会議の運営について**

(栄光同窓会)

- ・ OB 講演や各委員会等は、リアル&ZOOM のハイブリット運営が定着。各種イベントも徐々にリアル開催となり、頻度もほぼコロナ前に戻っている状況。
- ・ 関東では、3 校関東支部と栄光で、今年度に入り、意見交換会・イベント企画などをリアルで再開。今後、合同でのリアルイベントが出来ればと思っている。
- ・ 来年同窓会 70 周年のイベントを企画しているが、翠友会創立 60 周年記念行事も参考にさせて頂きたい。

(六甲伯友会)

- ・ 伯友会是对面の懇親会開催に戻っているが、会議はオンライン・リアルのハイブリッド方で運営。会議の目的によってリアル・オンラインを使い分ける形が良いと考える。

(広島学院翠友会)

- ・ JJHAF 開催頻度は年に 1 回の参集を継続する形で行いたい。年 1 回程度の情報交換は必要と考える。また、各地域の同窓会活動については、コロナで活動出来ていないが、動けるようになれば各校同窓会とも交流を深められればと思う。

(上智福岡泰星会)

- ・ 各校の地域支部の交流強化は、地域支部の活性化にもつながると思う。また、6 年前の同窓会 60 周年の際は各同窓会会長にもお越し頂き、大変有難かった。コロナが収束したら福岡にもご参集頂き、交流の場を作れば幸甚である。
- ・ また同窓会に女子の OG も加わっており、若手会員の活性化も進めたい。

## (2)イエズス会学校同窓会世界連合(WUJA)日本支部設立構想及び「Men for Others」50年記念イベントについて

(議論の概要)

- ・各校同窓会としては、WUJA 日本支部が実態をもった活動団体としての設立を想定している場合は、上智大学を含めた一体運営は難しいし、同窓会会員の同意を得ることは難しいのではないかという見解であった。
- ・一方、六甲伯友会からは、JJHAF 発足は 1989 年に栄光学園同窓会長から「WUJA との関わりの中で 4 校合同同窓会を検討しないか」という話が契機であり、そうした経緯も踏まえて WUJA との関わりを考える必要もあるという意見もあった。
- ・また、広島学院翠友会からは、men for others 50 年イベントについては、2023 年 7 月にソフィア会の企画で上智大学において men for others 50 年イベントを検討中という情報共有があった。

## (3)会費・財務状況について

(六甲伯友会)

- ・伯友会は卒業時に在学中に積み立てた終身会費(4 万 5 千円)を徴求する仕組みで、納入率の問題は発生していない。加えて、年 2 回の会報の広告収入が 20 万円程度。
- ・また、名簿発行については、これまでは伯友会が 400 万円程度のコストをかけて発行していたが、2020 年からは外部会社に発行を委託し、その会社が会員からの広告収入をもって発行するという運営とした。
- ・支出については、コロナで大きな支出がないことから毎年剰余金が出ている状況。内訳は事務局等の固定費と活動サポートに関するもの。コロナ前は収入・支出が均衡。

(広島学院翠友会)

- ・同窓会入会金が 1 万円で、卒業時には 180 万円程度の入会金収入。会費は年 2,500 円。年間収入は 1,250 万円程度。
- ・会費納入率は 40%程度。コンビニ払を追加したことで、納入率が 35%⇒40%に改善。
- ・最大支出は名簿発行だが、1 回約 700 万円かかるものを 2 年毎⇒4 年毎発行に見直し。

(上智福岡泰星会)

- ・同窓会の終身会費が 5 万円で年会費 3 千円。年会費は振込方式で同窓会会報に振込用紙を入れて 4~5 千人に送っているが、昨年は終身会費振込が 20 名で年会費が 92 名。年間会費収入は百数十万円程度の水準に止まり、年会費の納入率向上が大きな課題。
- ・同窓会の財政的支援として、在校生から年間 4,800 円/人を頂いており、3 年生からは卒業時に同窓会入会金 3 千円を頂いている。在校生の補助も入れて年間 4 百万円程度の予算で同窓会の運営を賄う。収入の点で活動にも制約あり。

(栄光同窓会)

- ・栄光は年会費 2,500 円で卒業時の入会金 3 千円。会費納入率は 45%程度で年間予算は

1,200万円程度。今年度から、“財務検討特別委員会”を設置し、会費と事業のあり方など多様な視点で中堅・若手会員が委員となり、検討を進めている。

- ・コロナ禍で活動が停滞していたこともあり、この2年は収支がプラスであったが、その前は赤字であったし、今後活動の幅を広げようとするすると相応の赤字が発生する可能性もある。課題は若手の納入率が低いこと、なかなか若手OBに会費を払うメリットを感じて貰えていない。こうした点を特別委員会で議論して改善に向けて取り組みたい。

#### **4. その他(次回開催の確認)**

- ・2023年度の開催については、広島学院翠友会幹事にて2023年秋に広島にて開催することとなった。日程は2023年10月28日(土)開催の予定。
- ・開催場所・幹事については、年度毎に「東京(今回、幹事栄光)⇒広島(幹事翠友会)⇒東京(幹事栄光)⇒福岡(幹事泰星会)⇒東京(幹事栄光)⇒神戸(幹事伯友会)」の順番で行う。

#### **5. 閉会挨拶 (翠友会：栗屋会長)**

以 上